



平成19年5月8日

国土交通省道路局長 様

塩尻市長 小口 利幸



## 道路整備中期計画の作成に向けたアンケート調査への回答

### 1 重点化を進める上で、特に優先順位の高い道路政策は何か

- (1) 近年、恒常的に発生する豪雨等の自然災害に対応できる、安全、安心な道路づくりの推進（サブウェイの確保を広域的に）
- (2) 都市と地方の道路整備格差是正のための道路整備の推進
- (3) 歴史的資産や、観光資源を有効活用した、地域活性化に寄与するアクセス道路の整備推進（広域連携観光）
- (4) バリアフリーに対応した道路環境整備の推進

### 2 効率化を徹底的に進める上で重要な事項は何か

- (1) 国・県・市町村が、企画段階から密接な連携を図り、計画的な工事を図ること。
- (2) 人口減少傾向の中で、新規路線建設よりも既存道路の維持に軸足をおいた事業展開を図ること。
- (3) 既存道路の現状分析により、道路事業実施の優先順位の徹底を図ること。
- (4) 交付金制度の拡充により、地方の裁量に基づいた柔軟な事業推進を図ること。
- (5) 入札制度改革により、建設コストの適正化を図ること。